

平成30年6月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

平成30年7月3日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案第53号 美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第54号 平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）
議案第55号 平成30年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第56号 平成30年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）
議案第57号 債権の放棄について
議案第58号 債権の放棄について
- 日程第 3 閉会中の継続調査について

平成30年6月美馬市議会定例会会議録（第3号）

◎ 招集年月日 平成30年7月3日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 議 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	田中みさき	2番	立道 美孝	3番	藤野 克彦
4番	都築 正文	5番	田中 義美	6番	中川 重文
7番	林 茂	8番	武田 喜善	9番	郷司千亜紀
10番	井川 英秋	11番	西村 昌義	12番	久保田哲生
14番	原 政義	15番	川西 仁	16番	谷 明美
17番	前田 良平	18番	武田 保幸		

◎ 欠席議員

13番 片岡 栄一

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	藤田 元治
副市長	加美 一成
副市長	七條 浩一
戦略監	浅野誠一郎
企画総務部長	吉田 貞伸
保険福祉部長	川口 種満
市民環境部長	中川 貴志
経済建設部長	山田 一弘
水道部長	小山 陽央
美来創生局長	前川 正弘
会計管理者	平井 佳史
消防長	武田 浩二
保険福祉部理事	小野 洋介
木屋平総合支所長	佐古 真澄
企画総務部次長（企画政策課長事務取扱）	吉田 正孝
企画総務部秘書課長	渡邊 晴樹
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美

副教育長

大泉 勝嗣

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

住友 礼子

議会事務局次長

見立 貞治

議会事務局主幹

山口 慶子

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

1 1 番 西村 昌義 議員

1 2 番 久保田哲生 議員

1 4 番 原 政義 議員

開議 午前10時00分

◎議長（川西 仁議員）

ただいまの出席議員は17名でございます。定足数に達しておりますので、本日の会議を開かせていただきます。

なお、片岡議員より欠席の届けが出されておりますので、ご報告をさせていただきます。

日程に入ります前に、田中みさき議員より、去る20日の本会議におけます自身の発言に関しまして、会議規則第65条の規定により、不穏当な発言があったとの理由により、発言の一部を取り消したい旨の発言取り消し書の提出がございましたので、議長において、不穏当と認められる部分につきましては、これを取り消し、会議録から削除をさせていただきたいと思っておりますので、議員各位のご了承をお願いをいたしたいと思っております。

それでは、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでございますので、よろしく願いをいたしたいと思っております。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、11番 西村昌義議員、12番 久保田哲生議員、14番 原政義議員を指名させていただきますと思っております。

次に、日程第2、議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてから議案第58号、債権の放棄についてまでの6件を一括し、議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託をいたしておりますので、各委員長よりの報告を求めます。

開催順をお願いをいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、原政義委員長。

◎14番（原 政義議員）

議長、14番。

◎議長（川西 仁議員）

原政義委員長。

[14番 原 政義議員 登壇]

◎14番（原 政義議員）

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分、議案第55号、平成30年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）及び議案第56号、平成30年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）の予算案件3件、議案第57号、債権の放棄について及び議案第58号、債権の放棄についてのその他案件2件の合計5件について、審査のため、去る6月26日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分では、委員から環境衛生費の中で、「簡易水道事業特別会計繰出金について、国道492号改良工事に伴う受託工事として、国道に埋設している配水管の布設工事費を市が負担する理由は」との質疑がありました。理事者からは、「旧国道492号線からつぎの湯大桜に入る道路の接続部分が狭いため、県が国道改良工事を実施する。現在、国道に埋設している配水管の移設を付帯工事として行うが、配水管が老朽化しており、県から移転補償費が入るが、配水管の経過年数に見合う減価分を市が負担する」との答弁がありました。

次に、委員から農業振興費の中で、「市内中山間地域農業記録映像等作成委託料の内容について、その地域や事業主体はどこか。予算について、国の補助はあるのか。また、中山間地域の農業関係者が高齢化する中、行政はどうかかわっていくのか」との質疑がありました。理事者からは、「市内の世界農業遺産認定地域のうち、脇町4カ所、美馬1カ所、穴吹4カ所、木屋平1カ所で、農業を営む風景を記録映像として残し、研修資料や来年度以降のPR素材としたい。補正予算の財源は、全て一般財源であるが、にし阿波地域での世界農業遺産を広く周知するため、徳島県においても1,000万円ほどの補正予算が計上されている。農業関係者の高齢化が課題であるが、国の制度を活用した農業支援、例えば地域おこし協力隊等、都会から農業に興味のある方を呼び込むなどの新規就農者の増加につなげる取り組みを進めるなど、市独自制度の制定や現在の制度の見直しを行い、荒廃地を少なくする取り組みを実施したい。また、世界農業遺産認定地域における農産物の集出荷が道の駅で始まっているが、商品には付加価値をつけ、ブランド化を図るなど、今後具体的な取り組みを考えたい」との答弁がありました。

次に、観光費の中で、「にし阿波DMO事業負担金の美馬市と三好市との負担割合はどうなっているのか。また、事業における美馬市の取り組み内容は。さらに、美馬市の観光地域づくりマネージャーが少ないのでは」との質疑がありました。理事者からは、「観光庁の補助事業に係る三好市と美馬市との負担割合は同じであり、にし阿波2市2町における、市と町の負担割合は市が2、町が1の割合となっている。美馬市が特に取り組む事業は、インバウンド、訪日外国人の受け入れやWEBによる二次交通案内システムの作成などである。現在、民間の美馬市の観光地域づくりマネージャーは1人である。時間はかかると思うが、今後、多くの方が参画し、美馬市の観光にかかわっていただけるようにしていきたい」との答弁がありました。

また、当委員会は、調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会委員長報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

ありがとうございました。

次に、福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀委員長。

◎9番（郷司千亜紀議員）

9番。

◎議長（川西 仁議員）

郷司千亜紀委員長。

[9番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎9番（郷司千亜紀議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についての条例案件1件、議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件1件の合計2件について、審査のため、去る6月27日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正については、委員から「条例改正をする理由など、その詳細は」との質疑がございました。理事者からは、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布され、放課後児童クラブにおける放課後児童支援員の資格要件が拡大された。それに伴い条例においても同様に、今まで高校卒業以上の学歴がないと資格が得られなかったものを、中学校卒業以上の方にも資格が得られるようにするなど、取得要件の拡大などを行うものである」との答弁がございました。

続いて、議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分中、教育費では、「部活動指導員報償金について、体育部活動における部活動指導員は各校に思うが、希望があったとされる脇町中学校、美馬中学校以外の中学校からの希望はなかったのか。また、今回どのような方を部活指導員として任用しているのか」との質疑がありました。理事者からは、「全中学校に配置希望調査を行い、希望があったのが脇町中学校と美馬中学校の2校。任用の内訳については、1人はこれまでも部活動を指導していた方、もう1人は今回新たに指導をお願いした方で、それぞれ学校側が適当と判断し、推薦した2人である」との答弁がございました。

続いて、同じく教育費の、「地域防災推進事業補助金について、どういったことを想定しているのか」との質疑がありました。理事者からは、「本年度実施校である穴吹中学校において、学校の防災教育活動に利用していただくもので、地域防災についての意識を向上させることを目的に、学校で防災クラブを立ち上げたり、防災講演会の開催や地域の方と協力した防災訓練をしてもらうためのものである」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

ありがとうございました。

次に、総務常任委員会委員長、谷明美議員。

◎16番（谷 明美議員）

議長、16番。

◎議長（川西 仁議員）

谷明美委員長。

[16番 谷 明美議員 登壇]

◎16番（谷 明美議員）

議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分の予算案件1件について審査のため、去る6月28日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め、6名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

それでは質疑の内容についてその一部を報告いたします。

まず議案第54号、平成30年度美馬市一般会計補正予算（第1号）のうち所管分では、委員から、ふるさと振興費の中で「委託料のうち旧郡里幼稚園のトイレ改修工事設計委託料とは、どのようなものを計画しているのか」との質疑がありました。理事者からは、「既存のトイレは幼児用のトイレであり、今後旧幼稚園施設を利活用する団体や地域の方のために、多目的トイレを一つ若しくは二つ設置する予定である」との答弁がありました。

また、同じく委託料のうち、「旧重清西幼稚園解体・撤去工事の設計委託料については、なぜ解体するのか。そして撤去後の跡地は何に利用するのか」との質疑がありました。理事者からは、「旧重清西幼稚園は、建物自体が老朽化しており、雨漏りもひどく、耐震面を考慮しても再利用は難しい。また、旧重清西小学校には、カルチャースクールを運営する事業所の利用が決定しているが、駐車場が少ないため、今後、地域の皆様が利用しやすい施設にするためには、駐車場を確保する必要があるとのことで、旧重清西幼稚園の撤去後は駐車場として整備することとしている」との答弁がありました。

次に、ふるさと振興費の中の負担金補助及び交付金において、「コミュニティ助成事業の補助で自治会への備品を整備する際、数ある自治会の中でどのように自治会を選定したのか」との質疑がありました。理事者からは、「事前に全自治会から備品の要望を調査し、優先順位を設定しながら自治会へ再度申請の意思確認を行い、今回9自治体の申請となった」との答弁がありました。

次に、危機管理費の負担金補助及び交付金において、「地域防災組織育成助成事業に対するコミュニティ助成事業の補助とはどのようなものか。さらに本市が指定している避難所の設備等への今後の対応はどうするのか」との質疑があり、理事者より、「今回の助成

事業は、穴吹町の1自治会に防災資機材を保管する簡易倉庫や炊き出し用品や発電機、投光器など26品目を整備するものであり、これまでに、この助成事業を利用して5カ所において備品の整備等をしている。避難所については、毛布や非常食など基本的なものを設置してきたが、今後は、簡易トイレ等、災害時の避難所でのトイレの確保について検討する」との答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について、閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出しました。

以上で、総務常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

ありがとうございました。以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各委員長の報告に対します質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告がございませんので、質疑なしと認め、委員長報告に対します質疑を終結いたしたいと思えます。

これより、討論に入ります。

討論につきましても、ただいまのところ討論の通告がございませんので、討論なしと認め、討論を終結させていただきたいと思えます。

これより、採決を行います。

議案第53号、美馬市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてから、議案第58号、債権の放棄についてまでの6件につきまして一括採決を行います。

議案第53号から、議案第58号までの6件につきましては、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第53号から議案第58号までの6件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

異議なしと認めます。よって、議案第53号から議案第58号までの6件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、閉会中の継続調査についてを議題とさせていただきたいと思えます。

お手元にご配付をしておりますとおり、閉会中の継続調査につきまして、申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件につきましては全て議了いたしました。

た。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきたいと思います。

◎市長（藤田元治君）

議長。

◎議長（川西 仁議員）

市長。

[市長 藤田元治君 登壇]

◎市長（藤田元治君）

平成30年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

議員各位におかれましては、大変お忙しい中、市政各般にわたり、終始熱心にご審議を賜り、提案をいたしました議案等につきましては、全て原案のとおりご可決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

ご審議を通じまして、議員各位から賜りました数々の貴重なご意見、ご提言につきましては、十分に検討いたしまして、今後の市政運営に反映させてまいります。

さて、先月、大阪府北部を震源とする震度6弱の地震が発生し、ブロック塀の倒壊などで5人の方がお亡くなりになり、大勢の方々が負傷されました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様方に心よりお見舞いを申し上げます次第でございます。

本市におきましては、この地震を受け、直ちに市有施設のブロック塀の調査を実施するように指示を行ったところでありますが、その結果、問題が認められた全ての箇所については、速やかに対処をしております。

災害は、いつ何どき、どのような形で発生するか分かりません。本市におきましては、決して油断することなく、今後とも一層防災・減災対策を推進いたしまして、「安全・安心なまちづくり」を目指してまいります。

次に、去る6月15日、「経済財政運営と改革の基本方針2018」、いわゆる「骨太の方針2018」及び「まち・ひと・しごと創生基本計画2018」が閣議決定をされました。「骨太の方針2018」では、少子高齢化を克服するため、待機児童問題解消、幼児教育・高等教育の無償化等の「人づくり革命」が盛り込まれ、このための財源を確保するために、来年10月に予定をしております消費税率引き上げ分の使い道を見直し、これを充てることとされております。

また、「まち・ひと・しごと創生基本計画2018」では、「若者を中心としたUIJターン対策の抜本的強化」や「地方における外国人材の活用」などが盛り込まれた「わくわく地方生活実現政策パッケージ」の策定と実行が明記をされました。

さらに、現行の「総合戦略」に続く次期5カ年の「総合戦略」の策定も明記をされるなど、引き続き地方創生に取り組むものとし、国としても、今後とも「意欲」と「熱意」のある地方公共団体に対しては、安定的に事業に取り組めるよう、「情報支援」「人材支援」「財政支援」の「地方創生版・三本の矢」で強力に支援をすることとされております。

こうした動向につきましては、常にアンテナを高くして、情報の収集に努めるとともに、有効に活用し、美来創生のまち美馬市、一歩先の確かな未来の実現につながる施策を積極的に推進してまいりたいと考えております。

結びとなりますが、これから夏本番を迎え、厳しい暑さが続くものと思われませんが、議員各位におかれましてはくれぐれも健康にはご留意をいただき、市勢発展のためにますますご活躍をされるようご祈念を申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

◎議長（川西 仁議員）

平成30年6月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位の皆様方におかれましては、去る6月12日の開会以来、本日までの22日間にわたりまして、終始ご熱心に審議を賜り、全ての案件を議了いたしましたこと、心より御礼を申し上げます。

また、市長を始め理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位より表明されました意見や要望を、今後の市政運営に十分に反映させていただきますよう、心よりお願いを申し上げます。閉会中におきましても、各委員会の継続調査が予定をされております。

皆様方には、市勢発展のためにますますのご活躍を賜りますよう、ご祈念を申し上げます。閉会に当たりまして、ご挨拶とさせていただきます。

これをもちまして、平成30年6月美馬市議会定例会を閉会させていただきます。

閉会 午前10時28分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年7月3日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 11番

会議録署名議員 12番

会議録署名議員 14番